**感染予防対策ガイドライン「阿部慎之助杯争奪国頭地区中学校軟式野球大会」**

競技参加者（大会への全参加者への対応）

１、参加者が以下の書面の未提出や感染防止策チェックリスト及び健康チェックシートの症状に該当する場合には、大会への参加は自主的に見合わせること。協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会の参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあり得ることをチーム内に周知すること。

**（１）感染拡大予防健康チェックシート**

**（２）大会参加同意書**

**（３）保護者観戦名簿**

**※大会関係者（役員や審判員）においては、健康観察と感染予防を確実に実施し運営を行う。**

**（１）～（３）においては各チームで責任を持って保管（1カ月程度）する。提出を求められた場合は、即、提出できるようにしておくこと。**

 ２、競技に関する当日の対応

①人との距離を2メートル確保する。ベンチ内では一定間隔を保つよう努力すること。メートル確保する。

②練習および試合において、全選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控える。

③競技中のマスク着用については、選手、審判員の判断とするが、ベンチ内に居る時には、全員がマスクを着用することを推奨する。ただし、熱中症予防に配慮すること。

④肌が触れ合うハイタッチなどは行わず、各々コミュニケーション方法を模索すること。

⑤ゴミは各自持ち帰ること。

⑥応援者については、観客席が「密」にならないように、一定の距離を保って観戦するようにチームごとで応援者に注意喚起を行うこと。なお、運営側でも、入口などに貼り紙を行ったり、放送による呼びかけをを実施したりすること。注意に応じない場合は、試合の中断や中止もあることを心得ること。

**※各チームの応援においては、入場者名簿に必要事項を記入し、各関係機関に感染拡大予防健康チェッ**

**クシート・大会参加同意書・入場者名簿等の提出があることを承諾すること。また、IDを各チームで**

**準備し、常に携行すること。**

**~~⑦感染予防拡大のため決勝戦においては、無観客とし登録メンバー以外の大会参加も見合わせる。~~**

**~~（伊江島で実施した場合に限る）。~~**

**⑧教職員の応援も可とする。ただし、IDを準備し常に携行すること。**

３、運営側の対応

　・手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること。

・更衣室は利用させないこと。

・換気扉は常に回し、換気用の小窓を開けるなど、換気に配慮すること。

・健康チェックシートなどを作成し、大会当日に提出すること。参加チームだけではなく、大会運営スタッフや審判員にも健康チェックシートなどの実施を行うこと。

・練習場所および試合会場には、消毒液などを設置すること。

・大会開催の際は、試合間のインターバルを通常より長く設定し、選手ならびに関係者の密集のリスクを回避する工夫をすること。

・選手やチームを集めるなど、密集することがないように配慮すること。

・発熱、咳、倦怠感などの風邪症状および味覚を感じない者の参加を認めない。また、1 4 日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も参加を認めない。

・過去1 4日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を認めない。

・選手、チーム関係者、役員、審判員は球場に入る際、必ずマスクを着用すること。

・手洗い、うがい、マスク未着用時の咳エチケットの励行。

・大声での応援、会話を控えること。

・大会当日、参加者全員の健康状態と連絡先などが明記されている名簿を提出すること。

・屋外利用施設内における唾、痰を吐く行為を厳禁とする。

・大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合があることを周知すること。

・チーム内及び大会において、感染者が発生した場合は、緊急執行委員会を開き、関係機関と協議の上、対応を決定し関係機関に報告する。